

## ICT 安全・安心社会基盤整備・維持管理業務委託企画提案書作成要領

次の事項に基づき、企画提案書を作成すること。なお、様式は、指定するものを除き任意とするが、A4サイズを基本とすること。また、図や表などを適宜使用するなど、見やすく明確な資料とすること。

### 1 企画提案書等の作成について

#### (1) 企画提案書等提出届について 【様式9】

様式の必要事項を記載し、代表者印を押印すること。

※評価には含まない。

(2) 提案書等の用紙枚数については、A4版片面で40枚以内（A4版両面の場合は20枚）とすること。また、特筆すべき提案箇所については、下線等を用いて強調すること。なお、様式9～14、業務工程表、見積書等及び目次はページ数に含めないこと。

(3) 企画提案書等にはページ番号を連番で付すこと。また、副本8部については、「2 企画提案等について」の(1)～(16)に対応したインデックスラベルを貼付すること。

(4) 企画提案書の書式は任意とするが、用紙は全てA4版左綴じとすること。ただし、図表等についてはA3版でも可とし、企画提案書の中に一緒に綴じ込むこと。A3版は片面で、A4版2ページとしてカウントすること。

(5) 本作成要領と同じ順序で構成すること。

### 2 企画提案等について

実施体制や業務実績のほか、各業務の具体的な取り組み方針について、貴社の特徴や強み等を踏まえたうえで、主要なポイントを明確に記載すること。また、実現手法について、貴社提案の特徴や機能概要等について、具体的かつ明確に記載すること。

#### (1) 実施体制 【様式10】

本業務を担当する部局について、次の事項を記載すること。

①担当部局名

②担当部局の職務の範囲

③配置予定の管理責任者及び担当者

※再委託を予定する場合は、企業名を併記すること。ただし、管理責任者の再委託は認めない。

#### (2) 業務実績 【様式5・様式11・様式12】

平成29年4月1日以降に、同種業務について、元請けとして自治体で受注した実績を記載すること。なお、自治体の人口規模は問わず、履行中の業務を含むものとし、複数年度にまたがる契約（維持管理業務委託契約など）については、契約実績を1契約として評価する。【様式5】

また、配置予定の管理責任者及び担当者が、平成29年4月1日以降に、同種業務について元請

けとして自治体で従事した実績や保有する資格について記載すること。なお、記載件数の上限は、1人につき5件とする。【様式 11】【様式 12】

※様式 11 及び様式 12 については評価には含まない

(3) 高度化カメラ I 型

新たな機能を実装した高度化カメラについて記載すること。

- ・ 様々な異常音（悲鳴等）の検知
- ・ 付近の人の視覚や聴覚などへの情報伝達手段
- ・ 付加されたデバイスを活用した事例

(4) 高度化カメラ II 型

カメラ I 型の機能に更なる高度な機能を追加したカメラについて記載すること。

- ・ 人流データ等の自動把握
- ・ AI カメラなどを活用し、市民の安全・安心やまちのにぎわいづくりにつながる機能

(5) 車載式 BLE 検知器兼通信器

車載式 BLE 検知器兼通信器について記載すること

- ・ BLE 検知器による走行情報の取得
- ・ BLE 検知器により取得したデータの活用や効果

(6) ライフサイクルコスト

整備・運用を経て廃棄に至るまでの過程（概ね 10 年間を想定）におけるライフサイクルコストについて記載すること

- ・ セルラー回線等における通信ネットワークの運用経費 【様式 13】
- ・ 今後のデータ提供量の増加を踏まえた通信料の低減への対応
- ・ 次年度以降に発生するコストの低減への対応

(7) プライバシーに対する配慮と個人情報保護

画像等の各種データや位置情報履歴に係るプライバシーに対する配慮及び個人情報保護について記載すること。

(8) 調達管理業務

構成機器等の特徴及び選定理由等について、分かりやすく明確に記載すること。また、将来の機器増設及びカメラ機能の変更等への対応についても記載すること。

- ・ 調達機器全般（機器構成、キッティングイメージ、設置イメージ等を含む）
- ・ 見守りカメラほか各種機器（機種名、形式、数量、性能、特徴など）
- ・ 製品保証や修理部品保有期間、機器のバージョンアップに際しての後継機種との互換性
- ・ 機器増設やカメラ機能の変更など将来的に見込まれる事案への対応
- ・ その他特記事項

(9) 施工前業務

各種申請業務について記載すること。

- ・ その他特記事項

(10) 施工業務

作業時の通行等の安全確保や周辺住民への配慮などについて記載すること。

- ・ その他特記事項

(11) 管理システム

見守りカメラ管理システムについて、画面イメージも記載すること。

- ・ 地図のバージョンアップへの対応
- ・ 職員の操作性向上への対応
- ・ 機器増設やカメラ機能の変更など将来的に見込まれる事案への対応
- ・ その他特記事項

(12) ネットワーク構築

ネットワーク構成について記載すること。

- ・ 必要な通信速度の確保と弱電界地域への対応
- ・ 機器増設やカメラ機能の変更など将来的に見込まれる事案への対応
- ・ 見守りカメラや通信機器等（BLE 検知機含む）をどのように結ぶべきか
- ・ 見守りカメラ管理システム等と当該システムの操作を行う専用端末をどのように結ぶべきか
- ・ その他特記事項

(13) セキュリティ対策

セルラー回線や Wi-Fi での画像データ転送時における効果的なセキュリティ対策について記載すること。

- ・ 専用端末の利用時や紛失・盗難時に、画像データの流出、漏洩を防ぐ方策
- ・ 機器増設やカメラ機能の変更など将来的に見込まれる事案への対応
- ・ 従事者の研修体制
- ・ その他特記事項

(14) 維持管理業務

見守りカメラや通信機器等の維持管理について記載すること。

- ・ 将来の機器増設やカメラ機能変更等への対応
- ・ 見守りカメラや通信機器等の障害対応（停電時や復電時の自動復旧、遠隔による復旧、見守りカメラの曇り、塩害、雷、クモの巣等外的要因への対処など）
- ・ 復旧作業の着手までの期間（障害対応のための機材・車両・人員の手配、現地での対応など）
- ・ 運用支援・ヘルプデスク
- ・ 定期保守の従事者の研修体制
- ・ 定期保守（動作点検、清掃）の頻度及び全ての機器を保守するサイクル
- ・ その他特記事項

(15) カメラの画質

募集要領等に基づき事前に撮影した映像について、データ保存した記録媒体（DVD 等）を提出すること。

(16) 導入スケジュール

仕様書の業務内容ごとの工程表について記載すること。

3 機能要件回答書について

機能要件回答書【様式 14】の必要事項を以下のとおり記載すること。

(1) 実現方法

以下の「○」「△」「×」の中から対応方法を選択すること。

○：対応可

△：代替案（見積価格範囲内）

×：対応不可

(2) 代替案

仕様通りの対応は難しいが、代替案（見積価格範囲内）により、同様の対応を行う場合は記載すること。

4 見積書及び見積内訳書について

次の①機器製造の費用、②基盤整備業務の費用、③維持管理業務の費用について、内訳ごとにかかる費用が分かるよう具体的に記載すること。また、①、②の高度化カメラ分については、I型・II型それぞれの費用を見積もること。

①機器製造の費用（令和4年度）

内容	内訳	施行予定額
高度化カメラ I 型	カメラ、カメラに搭載する機器、通信器、PC（AI インストール含む）、BLE 検知器、キット リング費用、動作試験費用など、詳細に記載すること	106,384,000 円 （消費税及び地方 消費税相当額を含 む）
高度化カメラ II 型		
車載式 BLE 検知器兼通信器		

②基盤整備業務の費用（令和4年度）

内容	内訳	施行予定額
高度化カメラ I 型	・ 調達管理業務 ・ 施工前業務 ・ 施工業務 (FIWARE へのデータ連携含む) ・ 見守りカメラ管理システム構築業務 ・ ネットワーク構築とセキュリティ対策	209,122,000 円 （消費税及び地方消費税 相当額を含む）
高度化カメラ II 型		
車載式 BLE 検知器兼通信器	・ 調達管理業務 ・ 施工前業務 ・ 施工業務 (FIWARE へのデータ連携含む)	

③維持管理業務の費用（令和4～6年度）

内容	年度			施行予定額
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
高度化カメラ（Ⅰ型・Ⅱ型）、通信機器の保守点検・維持管理・簡易修繕	○	○	○	33,993,000円 （消費税及び地方消費税相当額を含む） ※うち令和4年度の上限額は3,777,000円
車載式BLE検知器兼通信器の保守点検・維持管理・簡易修繕	○	○	○	
通信ネットワークの最適化	○	○	○	
障害対応	○	○	○	
バージョンアップ対応等	○	○	○	
その他全般的な支援	○	○	○	
通信料（セルラー回線等における通信ネットワークの運用コスト）	ライフサイクルコスト評価	ライフサイクルコスト評価	ライフサイクルコスト評価	施行予定額には含まない

※表中の○印部分の見積額は、積算の内容が分かるよう見積書及び見積内訳書に記載すること。

※維持管理業務の費用は、次のことが明確に分かるよう見積書及び見積内訳書に記載すること。

- ・令和4年度における費用の総額
- ・月額費用
- ・維持管理期間（例：令和▲年▲月▲日から令和7年3月31日まで、△か月分）。

※令和4年度にかかる維持管理業務の費用は、高度化カメラ（Ⅰ型100台・Ⅱ型50台）及び車載式BLE検知器220台の全ての設置を完了した月の翌月から月割りで支払うものとする。なお、令和5年3月中に設置を完了した場合、3月の維持管理業務の費用を日割り計算により支払うものとする。

$$3月の維持管理業務の費用（円/日）＝月額費用 \div 31（日/月）$$

以上